

神戸大学先端融合科学シンポジウム 『生体分子のダイナミクスを眺める』

平成27年1月19、20日 神戸大学大学院理学研究科 Z201・202 教室
(世話人；茶谷 絵理、山本 直樹、鏑木 基成、富永 圭介)

1月19日 (13:00~18:30)

13:00 開会 (オーガナイザーによる挨拶)

タンパク質ダイナミクスと分子認識

13:10-13:40 谷中 冴子 (サントリー生物有機科学研究所)

「ヒト主要組織適合複合体の動的構造解析からタンパク質の揺らぎの役割を考える」

13:40-14:10 黒田大祐 (東京大学大学院工学系研究科)

「Interplay between conformer selection and induced-fit in protein-protein recognition: Insight from docking simulations」

14:10-14:40 栗崎以久男 (名古屋大学大学院情報科学研究科)

「Induced-fitとconformer-selectionは分けられるのか？ -RNA結合タンパク質U1Aの構造変化から考える-」

休憩 (14:40-14:55)

超分子タンパク質の動態

14:55-15:25 岩本裕之 (日本高輝度光科学研究センター) 「羽ばたいている昆虫の飛翔筋分子ダイナミクスをX線で眺める」

15:25-15:55 成田哲博 (名古屋大学大学院理学研究科)

「重合、脱重合によって駆動する分子モーター、アクチンフィラメントと、その電子顕微鏡による解析」

電子伝達反応のしくみ

15:55-16:25 小堀康博 (神戸大学大学院理学研究科) 「光合成タンパク質の電荷分離初期過程：構造と軌道間相互作用の変化」

16:25-16:55 鏑木基成 (神戸大学大学院理学研究科)

「シトクロムb561とそのホモログ・ヒト癌抑制101F6タンパク質の構造と電子伝達機構」

17:00-18:30 ポスター発表

18:30-20:30 懇親会 (神戸大学LANSBOX食堂2階)

1月20日 (09:00~13:00)

生体分子に備わるダイナミクスの本質

09:00-09:30 山本直樹 (神戸大学大学院理学研究科) 「タンパク質熱揺らぎと水和」

09:30-10:00 田中成典 (神戸大学大学院システム情報学研究科) 「生体分子ダイナミクスにおける階層性と粗視化」

10:00-10:30 柳澤実穂 (東京農工大学工学研究院) 「細胞内環境のモデル化が導く高分子の混み合いと閉じ込めの影響」

休憩 (10:30-10:45)

タンパク質の異常な集合化

10:45-11:15 宮下尚之 (理化学研究所生命システム研究センター)

「脂質分子とアミロイド前駆体タンパク質 (APP) との相互作用とダイナミクス」

11:15-11:45 大橋祐美子 (東京理科大学理学部) 「酵母プリオン Sup35 のアミロイド構造決定メカニズム」

11:45-12:15 李映昊 (大阪大学蛋白質研究所) 「Toward the establishment of thermodynamics of protein misfolding and aggregation」

12:15 閉会

参加費無料 ポスター発表・懇親会あり

参加ご希望の方およびポスター発表ご希望の方は、平成27年1月10日までに、山本 (yamamoto@phoenix.kobe-u.ac.jp) までご連絡ください。ポスター発表については、氏名、所属、タイトルを合わせてお知らせください。

懇親会は、別途会費を徴収させていただく予定です。

開催場所については、こちら (<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai2.html>) を参照してください。